

生物と環境におけるヨウ素 2011 プログラム

2011年11月19日(土) 学習院大学 南7号館101室 (JR目白駅下車)

生物とヨウ素	予定時間	
近藤洋一	9:30-10:00	生物に於けるヨウ素利用の進化に関する考察
天知誠吾	10:00-10:30	微生物によるヨウ素の化学形態変化
長瀧重信	10:30-11:00	過剰ヨウ素摂取と甲状腺:福島原発事故の影響を考える基礎として
	休憩	
地球環境とヨウ素		
Martin Reich	11:10-11:50	Sources and sinks of iodine in the Atacama Desert of northern Chile: geochemical and climatic implications
Glen Snyder	11:50-12:30	I-129 in surface reservoirs: present and future trends
	昼休み	
横内陽子	13:30-13:50	大気中における有機ヨウ素化合物の動態
村松康行	13:50-14:10	メタンハイドレート産出地域におけるヨウ素の起源と挙動
東郷洋子	14:10-14:30	化学形態とヨウ素同位体比に基づく幌延地域でのヨウ素の挙動解明
環境中のヨウ素-129		
Rolf Michel	14:30-15:10	I-129 in the European environment
	休憩	
松崎浩之	15:20-15:40	Iodine isotope systems in the environment:
遠山知亜紀	15:40-16:00	大気降下物中のI-129の経年変化
末木啓介	16:00-16:20	福島県東部地域における土壌中の放射性ヨウ素I-129の分布:原発事故の前と後
	休憩	
福島原発で放出された放射性ヨウ素		
鶴田治雄	16:30-16:50	福島原発事故による放射性セシウムと放射性ヨウ素の広域環境汚染
木下哲一	16:50-17:10	福島県及び関東地方におけるヨウ素-131の降下量
茅野政道	17:10-17:30	福島第一原子力発電所事故で放出された放射性ヨウ素の大気拡散解析
総合討論	17:30-18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性ヨウ素による甲状腺への影響(長瀧) ・ヨウ素129を用いた福島事故で放出されたヨウ素131の推定(村松) ・今後のヨウ素研究について(天知) ・etc

夕方: 懇親会の予定あり

連絡先: 村松康行 <yasuyuki.muramatsu@gakushuin.ac.jp >

天知誠吾 <amachi@faculty.chiba-u.jp>